

FLENS School Managerに口座振替機能が追加！ 「もっと早く導入すれば良かった」と嘆くほど、業務効率が大幅アップ



進学塾 Rize (千葉県松戸市)

塾運営に必要な機能を網羅し、「保護者をファン化する」と謳う塾向け業務管理システム「FLENS School Manager（以下、スクールマネージャー）」に、この春「口座登録・振替機能」が追加された。これにより塾では、契約情報・請求

通知・口座引き落とし・入金状況の確認までを一元管理でき、請求業務の大幅な効率化が見込まれる。一方、保護者側も、口座登録から請求額の確認、振替手続きまでをスマートフォンだけで完結できるようになった。

この新機能の実装をきっかけにスクールマネージャーの導入を決めたのが、進学塾 Rize（菅原隆祥代表 千葉県松戸市）だ。実際の導入で現場がどう変わったのか、教室長を務めながらそれぞれ教務と経理を担当する早坂勝之氏と脇本秀樹氏に詳しく話を聞いた。



谷田部東教室長・経理部担当
脇本 秀樹 氏
(予実管理・売上管理、労務を担当)



愛宕教室長・教務部担当
早坂 勝之 氏
(主に集客・満足度向上・授業改善を担当)

請求額通知、振替、
再振替等、請求業務は
ほぼ自動化

当塾は2019年、千葉県松戸市で開校し、その後は千葉県野田市、茨城県つくば市、埼玉県越谷市へと教室を広げ、現在は計4教室を展開しています。いずれの教室も、校区内の中学校1校を対象に絞り指導を行っているのが特長です。対象中学の予定に合わせてカリキュラムを組むため、学校行事や定期テストと重なる心配がなく、入試に向けた最適な指導が可能です。塾までの距離も近いいた

送迎や事故への不安も少なく、多くの生徒が授業のない日にも自習に訪れています。
私たちが目指しているのは、勉強だけでなく生徒の気持ちにも寄り添える「第三の居場所」です。学校でうまくいかない日でも塾に来ることで元気になる——そんな空間をつくりたいと考えています。教育で重視しているのは「楽しい時間」。塾の堅苦しいイメージを払拭し、自然体で学べる環境づくりを心がけています。
教室数の増加に伴い、保護者との連絡や情報発信が煩雑になってきました。出欠、請求、連絡などを別々のツールで管理していたため、情報が分散し、業務効率も低下していたのです。特に保護者との連絡ツールは教室によって異なっており、統一の必要性を感じていたところでした。スクールマネー

ジャーに「口座振替機能」が追加されると知り、導入を決めました。結果として、保護者とのやり取りがスムーズになり、運営も大きく効率化されました。導入当初は保護者にアプリ登録をお願いする手間もありましたが、担当者のサポートもあり、スムーズに導入できました。現在では、ほとんどの保護者が問題なく活用しています。
以前利用していた口座振替システムでは毎月手動で金額を入力する必要がありました。スクールマネージャーでは年間スケジュールを事前に設定することで自動請求が可能になります。年度初めの作業は増えますが、まとめてできることで効率は上がりました。急な費用追加にも柔軟に対応でき、未入金の管理も一元化。振替不能時にはシステムが自動で通知し、翌月に合わせて振替してくれるため、



督促のストレスもありません。口座の登録も保護者のスマートフォンから簡単に行え、来校やキャッシュカードの持参も不要になりました。やはり、この利便性には代えがたいものがあります。

業務は減少、 保護者満足度は上昇

「お知らせ機能」は非常に重宝しています。紙のプリントのように、子どもが保護者に渡し忘れる心配がなく、スマホに直接通知が届くため、確実に情報を届けることができます。メッセージ機能については、まだすべての教室でスクールマネージャーに切り替えられているわけはありませんが、順次移行を進める予定です。以前はLINEを使用していたため、やりとりの履歴が散在していましたが、システム内での一元管理は非常に便利です。

また、面談やイベントの予約・変更も保護者自身が操作できるため、紙での記録ややりとりの手間がなくなりました。日時を保護者自身が選べることで、「すっかり忘れていた」といった直前のキャンセルも大幅に減少しています。「課題が必要な生徒」など、条件を絞って送信対象を指定できるため、個別連絡も簡単に行えるようになり、

生徒との距離も近く感じられるようになりました。欠席や遅刻の連絡もシステム上で把握できるようになり、授業直前の混乱が軽減されました。LINE経由の連絡を見逃すこともなくなり、電話対応も減ったため、他の先生たちにも好評です。対応漏れが減少し、保護者との信頼関係もより良好になっていと感じます。さらに、「入退室通知」の導入により、保護者の安心感にもつながっています。

教室ごとに異なるツールを使っていた以前とは違い、今では本部が全体を俯瞰して状況を把握できるようになりました。出席状況や口座振替の確認なども画面上で一括管理できるため、教室へのフィードバックもスムーズです。システムの一元化によって、ここまで運営効率が向上するとは正直予想していませんでした。「もっと早く導入しておけばよかった」と感じているほどです。とはいえ、教室拡大を検討する前のタイミングで導入できたのは幸運でした。現在は、教室ですが、さらに教室数が増えてからの導入だった場合、もっと苦労していたかもしれません。良いシステムであっても導入のタ

イミングに悩む声はよく聞きます。導入を検討されている方には、「ある程度の思い切りも必要」とお伝えしたいです。

今後はさらに 多機能の活用を目指して

スクールマネージャーには、まだ使いこなせていない機能も多くあります。今後は成績回収や成績管理機能も活用し、面談などの場面で役立てていきたいと考えています。また、動画配信

にも挑戦していく予定です。塾運営の実情をよく理解してくれているFLENSさんから、現場に即した提案をもらえることはとても心強く感じています。

現在の方針として



は、まずは既存教室の運営をしつかりと行うことが最優先です。すぐに教室数を増やす予定はありませんが、今いる生徒や保護者により良い学習環境を提供することに注力し、足元を固めていきたいと考えています。地域に根ざし、生徒一人ひとりを大切にする姿勢を大事にしながら、地域の一員として少しでも貢献できればと思っています。将来的には、教室が地域の活性化にもつながっていくことを願っています。

